

Erasmus+によるアルメリア大学（スペイン）派遣募集要項

令和 6 年 10 月 28 日

国際交流推進センター

1. 趣旨

本募集は、本学の大学間交流協定校である、アルメリア大学（スペイン）との藻類研究をはじめとするバイオマス利活用に関する交流の促進及び協力関係の構築のため、Erasmus+の制度により、教員及び職員各 1 名をアルメリア大学へ派遣するものである。

2. 対象者・派遣人数

本学の教職員で、3. 応募資格を満たす者とし、派遣人数は教員もしくは職員 1 名とする。

3. 応募資格

（1）教員

- ・ Erasmus+への推薦時までに（2024 年 12 月予定）英語又はスペイン語の能力が CEFR B2 レベル（TOEIC で概ね 800 点）以上であること。（※）
- ・ アルメリア大学において、8 時間以上の教育活動（うち最低 4 時間は学生への講義）を行うこと。
- ・ 「7. 応募方法」に記載の提出期限までにアルメリア大学の教員とコンタクトを取り、アルメリア大学から仮招聘状（provisional invitation letter）を取得すること。
- ・ アルメリア大学との良好な関係構築に寄与すること。
- ・ 本学とアルメリア大学とにおいて、本学の国際戦略上、協力関係を強化することとなった場合、連絡調整役として協力できること。

（2）職員

- ・ Erasmus+への推薦時までに（2024 年 12 月予定）英語又はスペイン語の能力が CEFR B2 レベル（TOEIC で概ね 800 点）以上であること。（※）
- ・ アルメリア大学との良好な関係構築に寄与すること。
- ・ 本学とアルメリア大学とにおいて、本学の国際戦略上、協力関係を強化すること

ととなった場合、協力できること。

(※) 応募時までには語学レベルの証明書の提出が困難な場合は、CEFR B2 レベルに準ずることを示す実績を「語学レベル」欄に記載すること。また、応募時に CEFR B2 に達していない場合、派遣時までにはどのように対応するかを「申込理由」「推薦理由(職員用様式のみ)」に記載すること。

4. 派遣期間

(1) 教員

- ・アルメリア大学と調整の上、5 日間で 8 時間の教育活動を行う。
- ・教育活動は、令和 6 年 1 月 1 日から 4 月 30 日までの間に実施することとし、計画を選考申込書に記載すること。

(2) 職員

- ・アルメリア大学が指定する 5 日間（令和 7 年 3 月 31 日～4 月 4 日予定）。

5. 派遣内容

(1) 教員

アルメリア大学と調整の上、5 日間の教育計画について作成すること。

(2) 職員

アルメリア大学が提示する 5 日間（令和 7 年 3 月 31 日～4 月 4 日予定）のプログラムに沿って、アルメリア大学教職員との交流を行う。詳細はアルメリア大学からの連絡があり次第、通知する。

6. 旅費等について

本派遣にかかる旅費及び滞在費相当額については、Erasmus+の規定によりアルメリア大学から本人へ支給されることとなり、本学からの支給はないことに留意すること。

旅費：1500 ユーロ

滞在費：160 ユーロ/日

7. 応募方法

所属長の承認の上、以下の送付先に下記期日までに申請書を提出すること。

【送付先】研究推進課国際企画室 kokusai@mail.admin.saga-u.ac.jp

【提出期限】令和 6 年 11 月 15 日（金）まで

【提出書類】

（教員）選考申込書、仮招聘状（provisional invitation letter）、
語学能力の証明書（TOEIC スコア証明書等）

（職員）選考申込書、語学能力の証明書（TOEIC スコア証明書等）

8. 選考方法

国際交流推進センター運営委員会の議を経て、決定する。